

【参考資料】2024年度 10年目記念梅酒「翠想（すいそう）」づくりの軌跡

【2024年5月30日～梅の収穫】

今年度は、学生54名と教職員に加えて、併設の高等部生も収穫を体験し、学内にある約100本の梅の木から約90キロの梅を収穫することができました。



【2024年6月7日～久保田酒造株式会社にて梅の実の仕込み作業】

相模原市内の久保田酒造株式会社にて、「相模灘 吟醸酒」に漬け込む作業を行いました。当日は社会マネジメント学科の学生7名とメディア情報学科の学生2名の計9名が参加し、梅の実を洗う作業、梅の実のヘタを取る作業、漬け込み作業、それぞれの工程にわかれて作業を行いました。



【2024年8月28日～久保田酒造株式会社でラベル貼り、梱包作業】

相模原市内の久保田酒造株式会社にて、社会マネジメント学科の学生6名とメディア情報学科の学生1名の計7名が参加し、336本の「翠想（すいそう）」にラベル貼りをしました。



【参考資料】ラベルデザイン考案学生のコメント（学芸学部生活デザイン学科）



コンセプトは「祝福と青さ」です。

今年で翠想が製造 10 周年と伺ったので、それを意識したデザインに仕上げました。私が考える 10 年は一つの大きな区切りであると同時に、まだまだ伸び代がある成長段階です。このデザインには、梅結びの水引が入っています。梅結びには「固く結ばれた絆」「運命向上」などの意味があります。翠想とさがじよがこの先もずっと固い絆で結ばれてより良い運命に向かっていけるように、という願いをこめました。

表面のデザインは全体的にシンプルにすることで「翠想」の文字と梅結びが目立つようになっています。また、裏面には梅の実のイラストと梅酒の水面を取り入れました。これは梅の実の瑞々しさと翠想の成熟した様子を表現しています。配色は全体的に青緑で纏めて青々しさ、部分的な赤で祝福との対比を同時に表しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

相模女子大学 広報事務局 米澤智子（ワンパーパス株式会社内）

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2丁目1番1号

TEL: 080-5083-6834 / e-mail:t-yonezawa@onepurpose-pr.com

学園キャラクター
さがっば・ジョー

